

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 2月 14日

事業所名 利根沼田子ども発達支援センターリズム

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	広い建物の空間を有効に活用し、年齢や、発達状態に合わせて活動内容を考え、三つのグループに分けて取り組んでいます。	今後も児童のメンバーによりグループ分けを工夫したい。
	2	職員の配置数は適切である	6	1	人員配置基準以上の人員を配置して支援しています。それぞれのお子さんの気持ちに寄り添いながら支援しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0		視覚教材を活用し、お子さんが見て自発的に動けるようにしています。全てがバリアフリー化とはなっていませんが、配慮が必要な部分に対しては工夫して対応しています。今後も必要箇所については随時改善を行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	シンプルに活動がわかりやすいようにしている。	毎日の清掃、消毒を徹底し感染症予防の為、使用後の玩具や空間の消毒をより丁寧に実施し心地よい環境作りを心がけています。常時空気清浄機を使用、冬場は加湿器を設置しています。活動内容に合わせてお部屋を使い分けています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	ミーティング等で情報を共有し目標設定や振り返りをしている。	朝のミーティングとその日の振り返り、週1回のミーティングを実施しています。業務改善が出来るよう日々心がけています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	スタッフミーティング時に保護者向け評価表を読み合わせ、保護者の方の意向を把握しながら業務改善につなげています。	今後も継続していきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	平成30年度よりホームページにて公開し、保護者の方には配布をしています。	保護者がホームページを開く機会が増える工夫をしていきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	0		現在は保護者と所内での評価のみとなっていますが、今後の検討課題としたいと思います。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	外部の研修にzoomで参加しています。	連携学習会は対象を広げられるように広報・開催方法を工夫します。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	利用に際しての保護者面談時に、ニーズを把握したり、行動観察を実施して個別支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	利用開始の際に、リズムのアセスメント票に記入して頂いています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0	保護者の方からの意向を大切にして、ガイドラインに沿った内容で支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	個別支援計画に沿った支援を心がけています。	今後も継続していきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	課題内容や支援の仕方についてミーティングで話し合い、共通の目標を持って取り組むことを目指しています。	今後も継続していきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	音楽、運動、季節の製作など発達に応じて内容を変えています。	今後も継続していきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	個別の課題や集団の中での育ちを踏まえて個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼で、日々職員間で話し合いを行っています。	今後も継続していきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	支援終了後と次日の朝礼で、日々職員間で話し合いを行っています。	今後も継続していきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	終了後の打ち合わせて、お子さんの様子や支援の振り返りを行い記録しています。	今後も継続していきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	概ね6ヶ月に1度、見直しを行っています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童発達支援管理責任者と担当スタッフが出席しています。	今後も継続していきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0	市町村の保健師や幼稚園、保育園との連携を図っています。子ども広場への協力や地域の乳幼児健診で発達の気になるお子さんのフォローをしています。	今後も継続していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	1		現在、該当するお子さんはいませんが、必要に応じて関係機関と連携を図ります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	1		現在、該当するお子さんはいませんが、必要に応じて連絡体制を整えます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。	今後も継続していきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	保護者の要望に応じて、情報提供を行っています。	今後も継続していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	0	事業所内で毎月、心理士を講師として関係機関も交えた連携学習会を開催しています。	研修・情報共有等についても、児童発達支援センターとして地域連携を目標にしています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	3	新型コロナウイルス感染症流行から実施を控えていました。	併用しているお子さんが多いので、必要性を考えながら近隣の事業所と協議を進めます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	5	協議会の児童発達支援管理責任者部会に参加しています。	今後も継続していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	日々の送迎の際にお子さんの状況や課題について話をする機会を設けています。必要に応じて個別に相談の時間を設けます。	日々の送迎の際にお子さんの状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の時間を設けます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	0	連絡ノートや送迎時、面談等で、保護者の不安な気持ちを受け止めながらお子さんの対応の仕方について伝えていきます。	連絡ノートや送迎時、面談等で、保護者の不安な気持ちを受け止めながらお子さんの対応の仕方について伝えていきます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	半年を目安にモニタリングを行い支援内容を説明し同意を得ています。	今後も継続していきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	定期的なモニタリングの他に、希望がある場合には随時個別で相談に応じています。	今後も継続していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	0	リズムカフェ(保護者学習会)で心理士等の話の後、保護者同士が交流を図る機会を設けています。	今後も継続していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	相談は随時承っています。	今後も継続していきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	「リズム通信」を毎月発行し、活動の報告や子育てのヒントのコラムを掲載しています。法人のFacebookにも活動の様子を投稿しています。	保護者が法人ホームページ閲覧も呼びかけるようにします。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	契約時に同意書を頂いています。個人情報に記載された書類は事務所で管理しています。	継続します。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	ことばと共に見て分かりやすい視覚補助的教材を使うなど伝達方法を工夫しています。	今後も継続していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	3	近隣住民へは、区長様を通じて書面にて事業紹介、災害訓練についての情報をお伝えしています。	感染への恐れが後を引いているが、来年度に向けて方法も含めて検討します。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	各種マニュアルは保護者にも伝えている。避難訓練については、近隣の住民・施設に事前に伝えています。	各種マニュアルを作成しスタッフにはミーティング等で対応方法の確認を行っています。保護者の方には今後マニュアル等の情報の周知を図ります。また、必要に応じて見直しを行っていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	事業所内で定期的に避難訓練を行っています。	火災・自然災害・BCPも踏まえた訓練を行う予定です。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	利用開始前に、保護者記入の登録票により健康状況を把握しています。	今後も継続していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	保護者と確認しながら、対応をさせて頂いています。必要に応じて医療機関とも連携を図ります。	今後も継続していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	報告書に記載し、スタッフ全員で事故防止について話し合いをして共有しています。	今後も継続していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	法人内の虐待防止研修に参加し、事業所内で共有しています。	今後も継続していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	現在対象のお子さんはいませんが、身体拘束が必要な場合は組織的に決定し、個別支援計画に記載していきます。	今後も継続していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。